

Tortuga Coveで、Rogerero氏がPS3のどの [PS3チート](#) CFWからでもCFW 3.55へダウングレードすることができるRogerero Downgraderをリリースしていました。

Rogerero CEX-4.40やCFW 4.40

MiralaTijeraなど、PS3の最新ファームウェアベースのCFWが登場していますが、今回の方法を今後も利用できるのであればE3

Flasherなどを使ってハードウェア的にNANDフラッシュメモリーを書き換える面倒な方法を使わなくても、ソフトウェアインストールだけで簡単に

3.55までダウングレードできるようになります。

今のCFWは3.55からしかインストールできないため、3.55というのはPS3のベースファームウェアといっても過言ではありません。3.56以降でも有効なexploitが見つかるまでは3.55に戻せるといえるのは大きな安心材料です。

ダウングレードのためのそのRogerero

DowngraderにはPUPの拡張子が付いており、PS3のアップデート形式のCFWとなっています。XMBのシステムアップデートからインストールが可能で、RSOD(Red Screen of Death:赤画面が出てエラーになってしまう不具合)になっていてもその画面をバイパスしてXMBを表示させるパッチ(修正してくれる訳ではありません)も含まれている他、Rogerero CEX-3.55 v3.7の機能も実装しています。

このCFWを一度インストールすることで、3.55から9.99までのバージョンのCFWから、以下の手順で3.55へダウングレードすることが可能になります。

[CFW 3.55へのダウングレード方法]

1) Rogerero Downgrader.PUPをダウンロードする。

2) ダウンロードしたRogerero

Downgrader.PUPをPS3UPDAT.PUPにリネームしてUSBフラッシュドライブの
¥PS3¥UPDATE¥PS3UPDAT.PUP

にコピーする

3) XMBからシステムアップデートでRogerero

Downgraderをインストールする。現在インストールされているCFWのバージョンでもインストールは可能。

4) Rogero Downgraderをインストールが完了すると、CFW 3.55になる(sysconのバージョンは9.99になる)

QA flagを事前にセットしていなかった場合は、以下の手順でQA flagを有効にできます。

1) Rebug QA_Toggleパッケージをダウンロードする → toggle_qa.pkg

2) ダウンロードしたtoggle_qa.pkgをUSBフラッシュドライブにコピーしてインストールする

3) XMBからRebug Toggle

QAを起動する。画面が真っ黒になりHDDのアクセスランプが点滅してインストールに成功すると数回ビープ音が鳴り、PS3が再起動してXMBに戻る

4) QA

flagが有効化されたのを確認するには、ネットワーク設定の画面で以下のキーを同時に押す。

L1 + L2 + L3 (左側のスティックを押す) + R1 + R2 + 十字キー下

上手く有効化できていればDebug Settingsやand Install Package Filesといった隠しメニューが表示される

5) Rogero CEX-3.55 CFW V3.7をPS3UPDAT.PUPにリネームしてUSBフラッシュドライブの
¥PS3¥UPDATE¥PS3UPDAT.PUP
にコピーする
→ Rogero CEX-3.55 CFW V3.7.PUP

作者： ndsplay

2014年 1月 16日(木曜日) 16:21 -

6) PS3を起動し、XMBのシステムアップデートからRogerro CEX-3.55 CFW V3.7をインストールする

7) Rogerro CFW3.55

v3.7に一度戻ってしまえばXMBのシステムアップデートからどのCFWでもインストールできるようになる(リカバリーメニューからでも可能)

PS3専用ツール

COBRA ODE

PS3チートドングルCODE UNIQUE 3

3K3y